

- 第 1 部 -

水 産 業 の 動 向

平成 1 8 年 9 月  
宮 城 県



- 目 次 -

第1部 水産業の動向

1 水産業を巡る概況	1
(1) 漁業用燃油価格の高騰	1
(2) ノリの輸入割当(IQ)制度をめぐるWTOパネル交渉	2
(3) 日本鯉鮪漁業協同組合連合会(日かつ連)の事業・組織改革	2
(4) 食育基本法の制定	2
(5) 加工食品品質表示基準の改正(原料原産地表示)	3
(6) みやぎ食の安全安心推進条例に基づく基本計画の策定	4
(7) 地域ブランドの認証(商標法の一部改正)について	4
(8) 漁協運営基盤の強化に向けた一県一漁協構築への取組	5
(9) 仙台湾における貧酸素水塊の発生	5
(10) 仙台湾における保護区域の設定	6
(11) 県北部海域における操業調整	6
2 水産業の現状	7
(1) 本県水産業の特徴	7
イ 漁業・養殖業	7
(イ) 水揚げされる魚種の多様性	9
(ロ) 主な水産物の全国順位	10
ロ 水産加工業	11
(イ) 主な水産加工品と全国順位	11
- コラム - 我が国の水産物食料需給の動向	12
水産物の輸出入	13
第 期北西太平洋鯨類捕獲調査(JARPN )について	14
(2) 漁業の概況	15
イ 本県漁業の基本構造	15
(イ) 漁業経営体数	15
(ロ) 漁業就業者数	15
(ハ) 漁船隻数	17
ロ 漁業・養殖業生産	18
(イ) 海面漁業・海面養殖業の生産量	18
(ロ) 海面漁業・海面養殖業の生産額	19
(ハ) 主な漁業種類の生産動向	20

a . 遠洋漁業	2 0
b . 沖合漁業	2 2
c . 沿岸漁業	2 4
d . 海面養殖業	2 6
(二) 主要魚種別生産	2 8
(ホ) 内水面漁業	3 0
- コラム - 漁業就業者の確保育成	3 1
懸念される水産資源水準の低下	3 2
磯焼けを海中林へ	3 3
あさりの天敵サキグロタマツメタの駆除の取組	3 4
貝毒の監視体制について	3 5
新食材！タオヤギソウ養殖への挑戦	3 6
 ( 3 ) 水産物の流通・加工の概況	 3 7
イ 水産加工生産	3 7
ロ 産地魚市場の水揚げ状況	3 9
- コラム - 本県の水産物生産量の推移	4 1
産地魚市場を中心とした水産物流通拠点の整備	4 2
 ( 4 ) 漁業経営の概況	 4 3
イ 漁業経営体の経営収支	4 3
(イ) 遠洋・沖合漁業	4 3
(ロ) 沿岸漁業・海面養殖業	4 4
(ハ) 漁業共済制度	4 4
(ニ) 漁船保険制度	4 6
ロ 水産業協同組合の現況	4 7
(イ) 水産業協同組合の運営状況	4 9
- コラム - 燃油高騰による漁業経営への影響	5 0
漁業協同組合の財務状況と広域合併に向けた取組	5 1
漁業共済の加入促進に向けた取組	5 2
 ( 5 ) 漁業生産基盤の整備	 5 3
イ 漁港漁場等の整備	5 3
(イ) 漁港の整備	5 3
(ロ) 漁場の整備	5 3
ロ 漁業生産施設等の整備	5 4
- コラム - 漁業活動に必要な施設づくり	5 7
安全な漁港・快適な漁村づくり	5 8